

## 第 43 回 役 員 会 議 事 要 録

日 時 平成 18 年 1 月 25 日 (水) 15:00 ~  
場 所 会議室 (事務局棟 5 階)  
出 席 者 相良学長、松永教育担当理事、尾崎研究担当理事、河本財務担当理事、倉本医療担当理事、  
オブザーバー 西森監事、寺田監事  
陪 席 者 吉倉教育推進本部長、財務部長、研究協力部長、学務部長、医学部・病院事務部長、総務企画課長、財務課長、学務課長、総務管理課長、秘書課長

### 配付資料

- 資料 1 - 1 組織図案 + 運営組織案 (A、B)  
1 - 2 研究部概要  
2 国立大学法人高知大学特殊勤務手当細則の一部を改正する新旧対照表  
3 高知大学防災管理規則 (案) について  
4 剰余金承認の流れ  
5 会議次第 (第 36 回四国国立大学協議会)  
6 平成 18 年度大学入試センター試験 (高知大学) 受験状況  
7 平成 19 年度概算要求等について  
8 資金 (短期) 運用結果報告  
9 貸借対照表、損益計算書、合計残高試算表、予算状況集計表 (収入・支出)、資産増減一覧表、資金管理実績表  
10 高知大学医学部附属病院 PET センターの進捗状況について  
11 FM 高知「Change The 高知大学」及び RKC ラジオ番組「高知大学ラジオ公開講座」(2 月) 予定表  
12 研究顕彰制度及び教員顕彰制度実施要項 (訂正版)  
追加資料 人件費額の推移 (16 - 22 年度)

議事に先立ち、第 42 回役員会議事要録の確認が行われ、承認された。

### 議事

#### 〔審議事項〕

#### 1. 大学院改組について

学長から、平成 19 年度からの大学院改組計画に関し、大学院改組検討委員会の下の総務及び教務 WG において「教育研究組織及び運営組織 (案)」が取りまとめられた旨の報告の後、吉倉教育推進本部長から、大学院改組計画の検討経緯及び改組の趣旨等について説明が行われた。引き続き、資料 1 - 1 及び 1 - 2 に基づき、改組計画のポイントとして以下のとおり説明が行われ、審議の結果、改組後の人材養成の理念及び組織の在り方等について、原案どおり承認された。

- (1) 中央教育審議会答申「新時代の大学院教育（平成 17 年 9 月 5 日）」において、今後の知識基盤社会を背景として、大学院に求められる人材養成機能が 4 つ掲げられているが、本学の諸状況等を踏まえ、改組後の人材養成理念としては、「 高度な専門的知識・能力を持つ高度専門職業人の養成 」、「 知識基盤社会を多様に支える高度で知的な素養のある人材の養成 」とすべきであるとの結論に至り、この人材養成理念に沿った新しい教育システムの創出と、本学の使命である現場主義の教育研究の実践が可能となる体制の構築を目指し、修士課程・博士課程を 1 部局化した文理統合型の大学院へ改組する。
- (2) 教育組織（教育部）と教員組織（研究部）を分離した運営体制とする。
- (3) 教育組織と教員組織の分離により、学部教育（学士課程教育）への責任の所在が不明確になる危惧があるとの意見を踏まえ、修士課程教育、学士課程教育及び共通教育の教育課程編成等の責任母体として、それぞれ「教育機構会議」及び「共通教育機構会議」を新たに設置する。

## 2．国立大学法人高知大学特殊勤務手当細則の改正について

人事課長から、資料 2 に基づき、改正趣旨及び内容について説明の後、審議の結果、承認された。

## 3．高知大学防災管理規則の制定について

河本理事から、資料 3 に基づき、制定趣旨及び内容について説明のあと、審議の結果、承認された。

なお、学長から、防災管理の学内体制等について、具体的かつ手順等を明確にした資料作成の要請が行われた。

## 4．利益剰余金について

河本理事から、資料 4 に基づき、剰余金の翌事業年度への繰り越しに係る承認の流れについて説明が行われた。引き続き、平成 16 事業年度における剰余金の使途の申請が承認されたことから、目的積立金の執行に関し、平成 17 年度学内補正予算の編成による財源の充当等について説明が行われた後、審議の結果、承認された。

## 〔報告事項〕

### 1．会議等報告

#### (1) 第 36 回四国国立大学協議会

学長から、資料 5 に基づき、第 36 回四国国立大学協議会（1 月 18 日開催）の議事に関し、（独）国際協力機構（JICA）四国支部との連携・協力、平成 18 年度予算状況、教員の勤務実態の把握等について報告が行われた。

併せて、河本理事から、追加資料に基づき、本学における人件費額の推移（シミュレーション）について説明が行われた。

2．平成 18 年度大学入試センター試験の実施について

松永理事から、資料 6 に基づき、1 月 21 日、22 日に実施した平成 18 年度大学入試センター試験の実施状況について報告が行われた。

また、学長から、監督等に従事する者の勤務実態について、(独)大学入試センターへ報告するよう要請が行われた。

3．国立科学博物館の出展企画について

河本理事から、国立科学博物館より企画出展について依頼があり、本年 12 月の出展に向けて、深見黒潮圏海洋科学研究科長を中心に企画検討のための WG を立ち上げ、具体化を図ることとしている旨の報告が行われた。

4．平成 19 年度概算要求等について

河本理事から、資料 7 に基づき、平成 19 年度概算要求の基本コンセプト、要求事項選定スキーム及びスケジュールについて報告が行われた。

5．資金運用結果について

河本理事から、資料 8 に基づき、資金(短期)運用結果について報告が行われた。

6．月次決算(12 月分)について

河本理事から、資料 9 に基づき、12 月末現在での月次の決算報告が行われた。

7．高知大学医学部附属病院 PET センターの進捗状況について

倉本理事から、資料 10 に基づき、PET センターの建設等の進捗状況及び PET - CT の料金設定について報告が行われた。

8．FM 高知及び RKC ラジオ番組企画(2 月)予定について

総務企画課長から、資料 11 に基づき、2 月の FM 高知番組企画及び RKC ラジオ番組企画の予定について報告が行われた。

9．その他

(1) 研究及び教員顕彰制度実施要項について

河本理事から、資料 12 に基づき、研究顕彰制度及び教員顕彰制度による研究助成金の執行残額の取扱いについて、両実施要項を明記した旨の報告が行われた。

(2) 理学部教員の業績詐称に係る処分について

学長から、理学部教員の業績詐称に係る処分内容、並びに 1 月 23 日に記者発表した旨の報告が行われた。

以 上